



岐阜薬科大学事務局

〒501-1196 岐阜市大学西 1-25-4

TEL : 058-230-8100 (代表) FAX : 058-230-8105

URL : <http://www.gifu-pu.ac.jp/>

報道機関各位

2017年3月13日

岐阜薬科大学

## 岐阜薬科大学大学院生、経営管理学修士（MBA）を取得

### ～PhD と MBA のダブルディグリー取得制度による

### 新しい実践的学習モデルの成果～

#### 【概要】

岐阜薬科大学（岐阜市）では国際的な視野に立ち、医薬の研究と医薬業界の経営に実力を発揮できる人材を輩出することを目的とし、2015年より中京大学ビジネススクールとの間で大学連携によるダブルディグリー制度を開始しました。

このたび、中京大学ビジネススクールに入学しておりました本大学の井上雄有輝さん（博士課程3年）、大江絵美さん（研究生）が中京大学ビジネススクールを修了し、経営管理学修士（MBA）の学位を2017年3月19日に授与されます。今後の医薬品産業において求められる、薬学と経営管理学の高い能力を発揮できる専門人材の育成の第一歩となり得ます。

岐阜薬科大学は、これからの医療・製薬業界において求められる、専門的な研究知識をビジネスの現場で活用できる、視野の広い学生の育成に力を入れて参ります。

#### 【研究テーマ】

井上雄有輝 『アカデミア発創薬に向けて』

本研究では、「アカデミアで開発するシーズをうまく上市し、患者の治療満足度を上げ、それにより薬効解析学研究室（自機関）のブランドを強化する」という重要戦略の実現のための方策を明らかにし、ゴール達成のための必要事項の分析を行った。

また、本事業は各ステークホルダーにそれぞれの価値を提供している。中心的ステークホルダーである著者は本プロジェクトを通じて、学生の立場では得がたい経験ができ、その経験を自身のノウハウとして今後のキャリアに活かすことを目指している。

大江絵美 『新たな時代に向けたブランディング戦略研究』

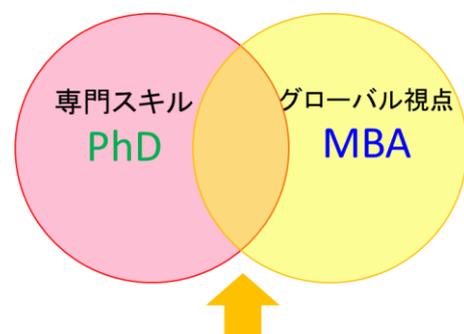
本研究は、今後の消費社会に求められるサプリメントブランドについての研究である。今後、超高齢化社会を迎える日本では、サプリメントをはじめとする健康食品の市場が伸びることが予想される。理想的なサプリメントブランドイメージおよび現状のイメージ調査結果をもとに、サプリメント市場においてこれから必要とされるブランドイメージのひとつのモデルを明らかにした。

## 【背景】

### これからの医薬・製薬業界

近年、日本の産業界において著しくグローバル化が進んでいます。製薬企業においてもその流れは顕著であり、製薬企業の中で重要な役割を担う人材として、グローバルな視点を持ち海外と戦える科学的解析力や経営管理能力の両方を兼ね備えた人材が求められています。外資系を中心とした製薬企業の中には、研究的な専門スキルを持った博士号（PhD）と経営管理学修士号（Master of Business Administration :MBA）の両方を取得している人材が増えてきています。

このような社会情勢の中、将来の製薬基幹産業の中で活躍できる、専門スキルおよびグローバルな視点を持った学生の育成は大学院教育において非常に重要です（図1）。



両方の能力を持った学生の育成

図1 ビジネスで求められる能力

### 薬学博士および経営管理学修士 ダブルディグリー制度

ダブルディグリーとは、連携する複数の大学間で、それぞれの教育課程を修了し、双方の大学がそれぞれ学位を授与することです。複数の専門分野で学位を授与することが可能であり、一つの大学に在籍して学位を得た後に別の大学に在籍して学位を得ることに比べ、期間と学習量を緩和して2つの学位を得ることができるのが特長です。

岐阜薬科大学は2014年1月に、中京大学大学院ビジネス・イノベーション研究科との間で連携協定を締結しました。岐阜薬科大学の大学院生が本学に在籍しながら中京大学大学院ビジネス・イノベーション研究科に入学し教育課程を修めることで、本学にて薬学の研究スキルを学びながら、中京大学大学院にて経営管理学修士の学位を取得できます（図2）。また、薬学研究科の学生にとって、中京大学ビジネススクールにて社会人学生と共に協働・共学することによって実践的な活動を通じて多様性のある視野の広い学生に成長できる機会となり得ます。専門的なスキルとビジネスの現場に必要な考え方の両方を大学院に在籍しながら学ぶ機会となります。

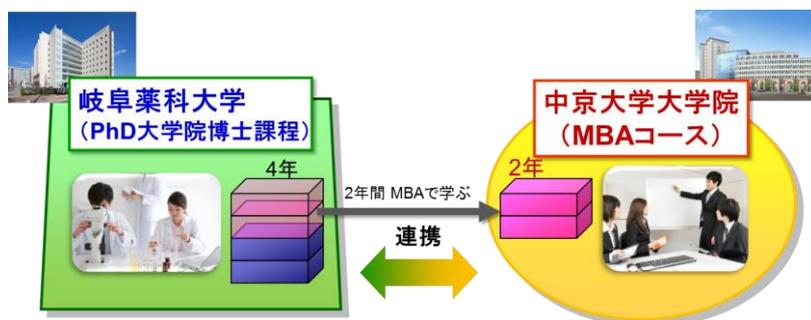


図2 岐阜薬科大学大学院と中京大学大学院との間の連携協定

大学院教育の中でこれからの社会に求められる能力を持った学生を育成することは、大きな社会的意義を持つと考えられます。

但し、本制度は中京大学大学院ビジネス・イノベーション研究科が2017年度からの学生募集停止を決定したため、2016年度末をもって終了することとなりました。

## 【成果】

### 本学大学院生に初の経営管理学修士が誕生

このたび、中京大学ビジネススクールに入学しておりました本大学の井上雄有輝さん（博士課程3年）、大江絵美さん（研究生）が中京大学ビジネススクールを修了し、経営管理学修士（MBA）の学位を2017年3月19日（予定）に授与されます。両名は、2014年1月に岐阜薬科大学と中京大学との間で結ばれた連携協定後初めて、本学在籍中に中京大学大学院ビジネス・イノベーション研究科に入学しました。2017年3月をもって中京大学大学院ビジネス・イノベーション研究科の教育課程を修了し、岐阜薬科大学大学院に在籍しながら経営管理学修士の学位を授与されます。

### 今後の期待

今後、社会構造が大きく変化し、ビジネスの現場で求められる能力も広がってくると考えられます。岐阜薬科大学では、大学教育および大学院教育を通じ、これからの製薬産業に求められる能力を持った学生の育成に力を注いで参ります。

## 【本件における記者会見】

2017年3月21日（火）15：00～

本学大会議室（2階）で開催します。

ご参集ください。

## 【問い合わせ先】

岐阜薬科大学

副学長 原 英彰（はら ひであき）

電話番号：058-230-8126

E-mail：hidehara@gifu-pu.ac.jp

以上